

令和初の観音祭・じんぐうじまつりは、たくさんの方の来場者の笑顔に包まれて、無事に終了しました。特に本堂前に火渡り壇を設け、大通りからも良く見える様になり、多くの方に渡って頂きました。五六〇年目の神宮寺をこれからも宜しくお願い致します。

じんぐうじまつりとは

良啓

二〇〇九年の神宮寺創建五五〇年を記念して、それまで行われていた観音祭の前夜祭として「じんぐうじまつり」は生まれました。「お寺を身近に」と言うコンセプトで、「お寺×現代」を軸に様々な行事を開催しています。

その行事の中で稚児行列や火渡り行、写経や座禅などは元々寺にあるものです。更に、落語や空手などお寺に由来するものやフラダンスや音楽は宗教的な部分が重なります。また、地元の普天間高校美術部と吹奏楽部にデザイン・出演頂き、地域貢献に協力しています。それと、お祭りに賑やかさを後押しして頂いてる出店の皆様。普段は、店舗で営業されている宜野湾市内外の名店が集まり、来場者に心だけでなく、お腹も満たして帰路に就いて頂いています。

よく参加者から「お寺はお葬式の場所だと思って頂いたのに、こんな楽しいお祭りが出来るんですね。」と言う率直な感想をもらう事があります。そうなんです。真言宗では、今、この身この場所で幸せになる事（＝即身成仏）が大事であると説いています。

最後に、皆様に観音様の功德が甘露の雨の如く降り注ぎます様にお祈り申し上げます。



稚児祈願



火渡り行

合掌

学ぶ会 11/7 19:00～本堂にて
「座禅（阿字観）」参加費 500円



是非いらして下さいませ。
ご予約お待ちしております。当日のご参加も可能です。

漫画
で
11. 教

【聖☆おにいさん／中村光】奈緒子

今回ご紹介するのは、

最近の仏教・宗教漫画と言えばコレ、「聖☆おにいさん」。

世紀末と言う大仕事を終えて有休をとった、ブツタとイエス。その二人が下界・東京は立川のアパートでルームシェアをしている... という斬新な設定の漫画です。

ギャグ漫画なのですが、侮るなかれ。その内容はかなり細かく深いものがいっぱいあります。このギャグをクスリと笑うには、仏教だけでなく色々な宗教を結構勉強している必要があるかもしれません。

逆に「コレはどういう面白さなのだろう?」と言う所から興味を持ち、調べたりする事で、宗教の勉強が出来る... 子供たち・大人の方にとっても良いスパイスになりそうな漫画でもあります。

さてこの漫画、登場人物も意外とたくさん出てきます。特にブツタとイエスの弟子達は沢山いるだけにバラエティ豊か。

神宮寺の宗派「東寺真言宗」の開祖、弘法大師空海も「ブツタの後輩」として、その奇跡が紹介されています。

ちなみにブツタは、座禅を作中良く行っています。神宮寺でも密教座禅である「阿字観」を体験できますよ。【十一月七日午後七時学ぶ会】

